

三重大学教職大学院 6期生最終成果報告会

2022年度に入学し、理論と実践の往還により学びを深めてきた6期生20人の、最終の学修成果報告会を開催します。対面公開に加えてZoomによるオンライン配信も実施し、どなたでも参加可能です。

多くの皆様に6期生の学修成果を見届けて頂きますよう御願い致します。

日時

2024年2月17日(土)

8:55~17:30(予定)

対面会場

三重大学教職支援センター・レクチャールーム

参加方法

2/7(水)までに下の《申込フォーム》から参加申し込みを行って下さい。対面、オンラインは任意に選択可能です。

対面参加の方は直接、会場へお越しください。

オンライン参加の方へは、2/9(予定)にZoom情報をお送りします。

《申込フォーム》

<https://forms.gle/1Ste3ewfJXgx7GZ99>



《お問い合わせ先》

三重大学教職大学院学務委員会 E-mail: suito@edu.mie-u.ac.jp (水藤)

後援 三重県教育委員会

報告者・題目一覧（発表順）



① 9:00～

○ 南部 陽香	教科教育高度化分野	英語科授業におけるリテリング活動の効果 — スピーキング力と思考力の育成を目指して —
○ 能見 理希	教科教育高度化分野	高等学校英語科における「話すこと（やり取り）」に関する研究 — TBLTを活かした授業づくりについて —
☆ 服部 小百合	特別支援教育分野	特別な教育的支援が必要な通常学級在籍児童への指導・支援に関する研究 — 事例検討会を通して —
☆ 諸岡 知徳	経営力開発分野	子どもの学びを大切に「総合的な学習の時間」のカリキュラム・デザイン — 教師集団との協働によるアクション・リサーチを通して —

② 10:30～

☆ 片山 有梨世	教科教育高度化分野	表現者を育てる描写文 — 子どもの文章に見いだす新たな価値 —
☆ 伊藤 美香	経営力開発分野	教育現場での有効な情報共有についての一考察 — 対話的Webサイトの活用を通じて —
☆ 林 直哉	教科教育高度化分野	教職大学院現職教員間の協働的な省察的実践プロセス ～ 授業者と観察者の二者間の関係性に着目して～
☆ 横田 幸大	教科教育高度化分野	シミュレーション教材PhETを媒介した探究的な学習に関する実践的考察 ：小学校第4学年理科「電流の働き」の実践を通して

③ 13:00～

○ 川本 正祥	教科教育高度化分野	高等学校数学科における「条件付き確率・期待値」に関する授業研究 — モンティホール問題を題材として —
○ 島本 姫佳	特別支援教育分野	通常学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童への支援や配慮に関する研究
○ 岡田 有輝	教科教育高度化分野	中学校数学科における提示課題と日常生活に関する研究 — 「学びに向かう力」を喚起するために —
○ 西田 紀香	学習開発分野	小学校における対話を重視した学習活動

④ 14:30～

○ 水谷 響	学習開発分野	複式学級における学習支援の取り組みと工夫
○ 樋田 有秋	教科教育高度化分野	高等学校数学教育における数学史の活用 ～ 先人はいかにして数学を創ったかを知る授業～
○ 石井 紀行	教科教育高度化分野	小学校社会科における地域教材の開発と実践 — 「副読本」の活用方法に視点をあてて —
○ 高林 拓斗	教科教育高度化分野	高等学校数学科における「活用する力」を育む授業実践 — 「数学的モデル化過程」を手掛かりとして —

⑤ 16:00～

○ 井川 智嗣	学習開発分野	人との出会いを紡ぐキャリア学習プログラムの実践的研究 — 高等学校の総合的な探究の時間を通して —
○ 山田 陽斗	教科教育高度化分野	中学校数学科関数領域における誤答分析と生徒理解に基づく授業改善
○ 橋本 佳典	教科教育高度化分野	生徒の記憶に残る高校生物の授業に関する研究 — “理科の魅力”を伝えるために —
○ 麻田 理央菜	教科教育高度化分野	中学校・高等学校国語科における思考と表現に関する研究

☆マークが現職教員学生、○マークが学部新卒等学生です。